

新入生の皆さんへ

新入生 水岡 繁 登

学校教育学部長 水岡 繁 登

新入生の皆さん入学おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。いまここに入学できた皆さんは、これまで、自分で進んでした勉強も嫌いな勉強も、大学入学試験合格のために一生懸命努力してきた人であろうと思います。しかし、これからの大学での勉強は、自分の一生をしっかりとみつけ、自分の一生の目的達成のために必要な幅広い教養と、専門的知識を十分に身につけるために行う勉強です。大学入学の喜びにひたるのはよいけれども、これまでの苦しみの反動で遊びに夢中になったままでは、せっかく大学に入学しても、自分の一生の目的達成から落後することになりかねないと思います。卒業生から、学生時代もう少し勉強をしておくのでしたという言葉をよく聞きますが、月日の流れはとり返すことはできず、気づいたときから大変な苦勞を担うことになりましょう。最近、生涯学習が必要といわれておりますが、人間一生勉学に志すことが、自分の目的達成に必要なことです。心をゆるめることなく、勉学の努力を続けていただきたいものです。

学校教育学部に入学者の皆さんは、そのほとんどの人が教育界で活躍することを目的として入学してきたものと思っております。現代の幼児、児童、生徒の心身の発達状況をみてみますと、とても正常の状態にあるとはいえないような様相がみられ、このことは社会的にも大きな問題となっております。このような問題となる子供たちの芽生えは、幼児や児童の段階で表れている場合も多くみられます。子供たちの一人一人をみつけ、それぞれの子供たちを正しく導き、幼児、児童、生徒に、人間として調和のとれた人格を形成し、日本の二十一世紀を担う、心身ともに健全な人間をつくる責任をもつのは皆さん一人一人であることを十分に自覚していただきたいものです。今は入学したばかりで、教員になることへの自覚が薄い人もあるかと思いますが、もう四年すれば教壇に

立つ日がくるのです。子供たちの級担任もしなければならぬでしょう。そのとき、十年も二十年も教員生活を勉強を重ねてきた教員も、新卒の皆さんも、子供たちにとっては同じ先生です。適当に勉強をして卒業した先生に担任してもらった子供たちはどうなることでしょうか。義務教育に携わる教員は、子供たちの成長、発達の中でもっとも大切な時期を過ごす教員であることも十分自覚してほしいものです。四年間で、人間の成長や発達に関することや、教育方法に関することなど、いわゆる教職に関する専門的深い理解が得られるよう努力して下さい。また、教科に関する専門的知識については、高等学校までに得た知識にさらに専門的知識を加え、子供たちに説明できるよう自分で再構成する力量を養っていただきたいものです。これまでの学生の皆さんに、一つの事物や事象について説明するように質問しますと、十分に答えられない学生が多くみられます。その場合に、その事物や事象に対する質問を小さくわけて質問をしますと、その場合の一つ一つの質問には答えられる者がほとんどであるということがあります。このことは、これまでに得た知識が断片的であり、つめ込み的であったからであろうと思います。これではせっかく得た知識も役に立たないことになりましょう。教職に関する専門的深い理解と、教科に関する専門的知識および広い教養に裏付けられた教育実践的指導力を身につけるよう努力していただきたいものです。

近年、全国的に教員採用が低下していることは事実です。これまでの卒業生で採用された者、採用されなかった者をみてみますと、入学の喜びに羽を伸ばしてとどまらなかった者が採用されていないという感を深くしております。皆さんが卒業して担任する子供たちのためにも、皆さん自身のためにも、引続いて、勉学に対する一層の努力をお願いいたします。